

水害からいのちを守ろう！

～わたしたちの豊かな熊野川～

2023年3月作成

わたしたちの暮らしの近くにある熊野川。
普段は美しく穏やかな熊野川。

しかし、大雨が降ると甚大な被害を及ぼす可能性のある川へと変わります。
いつ起こるか分からない水害に備えて、私たちができることは何でしょう？

(1) ハザードマップを確認しよう！

- まずは、住んでいる市町村のハザードマップを準備しましょう。
- 自宅や学校など、身近な場所を見つけます。
- 見つけた場所に、色はついてますか？
- 色がついている場合は、大雨が降ると浸水する可能性があります！
- (2) で大雨が降った時の避難行動を確認しましょう！



(2) 避難のタイミングと避難情報

- フローチャートに従って、どの警戒レベル(*)で避難するのか、確認しましょう。
- 避難は1種類ではありません。避難にはどんな方法があるか確認しましょう！

自宅や学校などに色がついている場合...
安全な場所への避難が必要です

自分、または一緒に避難する方は、避難に時間がかかりますか？
(お年寄りや小さい子供などは、避難に時間がかかります)

浸水の危険があっても、3つの条件をクリアすれば、自宅や学校などにとどまることができます。

【自宅にとどまることができる3つの条件】

- 洪水で家屋が倒れたり、崩れたりしない場所にある
- 浸水する高さよりも、高い階に移動できる
- 水や食料が十分にある

警戒レベル3 (高齢者等避難)
が発令されたら避難！

警戒レベル4 (避難指示)
が発令されたら避難！

避難の種類

<p>指定避難所 指定緊急避難場所</p> <p>⇒市町村が指定する避難先を事前に確認しましょう。</p>	<p>親戚・知人の安全な住宅</p> <p>⇒いざという時に避難できるように、普段から相談しておきましょう。</p>	<p>安全な旅館・ホテル</p> <p>⇒ハザードマップで安全を確認し、事前に予約や避難に利用が可能か、確認しておきましょう。</p>	<p>屋内安全確保</p> <p>⇒安全な場所であれば、自宅などにとどまることも可能です。</p>
--	---	--	--

(3) 段階的に発表される防災情報

- 避難判断の基準となる警戒レベルはレベル1～5まであります。
- 警戒レベル5を待たずに、必ず警戒レベル3・4で避難しましょう。

警戒レベル	災害発生又は切迫	新たな避難情報等
5	災害発生又は切迫	緊急安全確保※1
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~		
4	災害のおそれ高い	避難指示※2
3	災害のおそれあり	高齢者等避難※3
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってははいけません！

避難勧告は廃止されます。これからは、警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

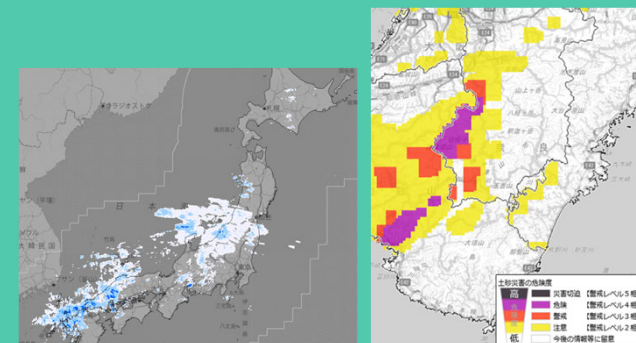
避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

## (4) 防災情報の入手方法①

- いざ大雨が降った時に安全に避難できるように、防災情報を収集しましょう。
- 防災情報には、台風や梅雨前線などの気象情報や、河川の水位情報、市町村が発表する避難情報などがあります。
- テレビや、ラジオ、インターネット、防災行政無線などで、最新の情報を確認しましょう！

### 気象情報

- 【気象庁ホームページ】
- 現在の雨雲の動きや、15時間先の雨の予報などが確認できます。
  - 洪水キキクルや、土砂キキクルから地域の危険度を把握することも可能です。



### 避難情報

- 平常時にはハザードマップを確認しましょう。
- 高齢者等避難や避難指示などの避難情報は、お住いの市町村から発表されます。大雨の時は最新情報を確認しましょう。

【新宮市】  
新宮市ハザードマップ (Web版) 注3

【紀宝町】  
紀宝町防災情報システム 注4

注1 注2 注3 注4

裏面へ



## (5) 防災情報の入手方法②

### 【川の防災情報】

川の防災情報は、リアルタイムの川の水位、雨量などの防災情報を確認することができます。

水位が上昇した川は危険です。直接見に行かず、河川監視カメラや水位計の表示機能を使い、自宅などの安全な場所から確認しましょう。

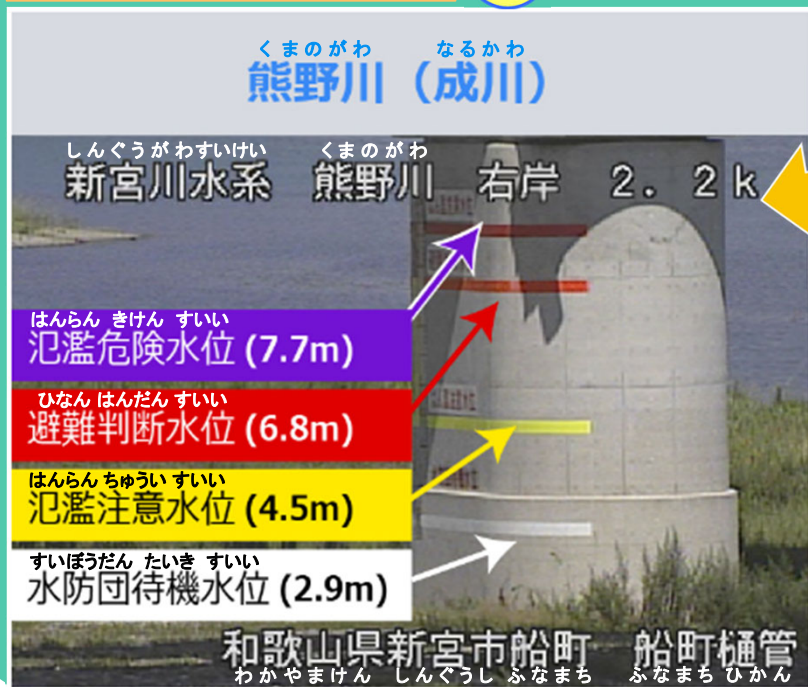
パソコンから <https://www.river.go.jp/>  
 スマートフォンから <https://www.river.go.jp/s/>  
 英語版 <https://www.river.go.jp/e/>



## 水位情報



### 避難目安の水位ライン



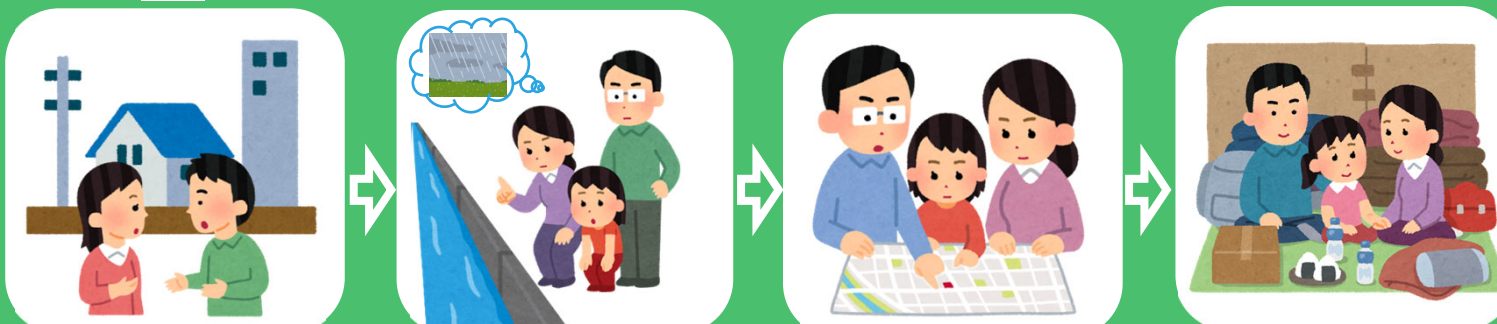
### 【避難目安の水位ライン】

避難判断の目安となる氾濫危険水位や避難判断水位の高さを水面と比較することにより、現在の危険度を視覚的に把握できるように示したライン。

⇒ 避難のきっかけとなる「避難スイッチ」として、活用してください！

## (6) 安全な避難のための準備

- いざという時に安全に避難するためには、日ごろから準備をしておくことが重要です。
- 大雨が降った時に慌てないように、家族や友達、周りの人たちと危険な場所や避難先を確認しておきましょう。



- 日ごろから、気づいたことや困ったことは周りの人と共有しましょう
- 注意箇所が無いのか、足下を確認します (大雨で川や用水路が危険な状態になる可能性があります)
- あらかじめ避難ルートや注意箇所、避難場所を地図に書き込んでおきましょう
- 大雨が降った際に、安全に避難しましょう！

## (7) 非常備蓄品

.....家族が最低3日間過ごせるように準備

### ■食料品

そのまま食べられるもの、主食になるもの、乾物、その他の食品、常備保存できる野菜、家庭菜園、乾燥野菜

### ■水

飲料水、生活用水

### ■調理器具

カセットコンロ、ボンベ、大きめの鍋、フライパン、キッチンばさみ、ラップ、キッチンペーパー、ポリ袋、新聞紙等



## (8) 非常持ち出し品

避難しやすいよう、リュックにコンパクトにまとめる

### ■水

飲料水、給水袋

### ■食料品

レトルト食品、缶詰、栄養補助食品等

### ■調理器具

缶切り、はさみ、ナイフ、食用品ラップ、ほ乳瓶等

### ■清潔品

歯ブラシ、簡易トイレ、ビニール袋、紙おむつ等

### ■薬・救急用品

くすり、ばんそうこう、マスク等

### ■情報確認手段

スマートフォン、予備バッテリー、携帯ラジオ等

### ■日用品

ティッシュ、懐中電灯、乾電池、マッチ、レジャーシート、軍手、毛布等

### ■衣料品

着替え、予備の眼鏡、タオル、雨具、スリッパ等

### ■筆記用具

筆記用具、家族の写真、緊急時連絡先、地図等

### ■貴重品・書類

現金、車や家の予備鍵、銀行の口座番号、健康保険証等

## (9) 避難時の留意点

### ① 気象状況に注意し、早めの対応を

気象状況は刻々と変化していきます。正確な最新情報に基づき、早めの対応を心がけましょう。



- 家の前の排水溝が詰まっていないうちに確認する。
- 風で吹き飛ばされる物の撤去等を行う。



- テレビ、ラジオやスマートフォン、パソコン等から常に最新の気象情報を収集する。



- 一人での避難は避け、近所で声をかけ合い避難する。

### ② 土砂災害から身を守るために



- 土砂災害警戒情報や、市町村が発表する避難指示に注意し、避難行動を心構える。
- 危険を感じたら自主的に避難することも重要。
- がけ崩れなどの土砂災害に注意し、早めの避難を心掛ける。

### ③ 避難時の服装

- 紐で結べる運動靴を履く。
  - 荷物は最小限にする。
  - 長い棒をつえがわりに、水面下の足元に注意する。
- ※洪水氾濫の際は大人でも歩くのが困難なため、頑丈で高い建物に留まる緊急避難も可能。



### —問い合わせ先—

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所  
 〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂142  
 TEL 0739-22-4564 (代表)

### 参考：

- 内閣府(防災担当)・消防庁「新たな避難情報に関するポスター・チラシ」
- 気象庁ホームページ (<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)
- 新宮市ホームページ (<https://www.city.shingu.lg.jp/>)
- 紀宝町ホームページ (<https://www.town.kiho.lg.jp/>)